

土砂災害啓発センターの活動報告

令和3年5月の活動内容

令和3年5月実施の当センターでの活動状況等について報告します。

1. 砂防学会オンライン大会での発表

5月19日(水)から21日(金)に開催された砂防学会オンライン大会に参加し、当センターの職員が下記の5つのタイトルで発表を行いました。

- ・土砂災害防災ロールプレイングゲーム「土砂災害が発生したとき」の開発とゲームを用いた防災教育の効果検証
- ・紀伊半島大水害の被災体験(紙芝居)を伝承する活動と年齢別の研修効果
- ・高感度地震観測網の微小振動データを用いた大規模出水時の河川水位の推定
- ・大規模斜面崩壊時の地盤振動特性に関する室内実験による検討
- ・和歌山県田辺市における明治22年水害の災害教訓伝承に関する調査



口頭発表の様子

2. 田辺高等学校と磐城高等学校(福島県)とのオンライン学習

5月26日(木)に和歌山県立田辺高等学校と福島県立磐城高等学校に対して土砂災害に関してオンライン学習を実施しました。

両校が進める防災交流に際し、紀伊半島大水害の概要や土砂災害の種類、対策工事について説明しました。当センターに設置されている土石流模型実験装置で土石流や砂防堰堤の効果を実演しました。

砂防堰堤の種類とその使い分け、土砂災害の前兆現象等について、積極的な質問をいただきました。



オンライン学習の様子
(キャプチャー画像)



オンライン学習の様子

土砂災害啓発センターでは、土砂災害に関する研修を受け入れています。研修をご希望の方は、希望日の一か月前までに、電話またはメールにて事前にご連絡ください。また、研修内容の相談にも応じています。なお、研修室の使用状況等によりご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご承知ください。

【問い合わせ先】

和歌山県土砂災害啓発センター
〒649-5302
和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6
TEL:0735-29-7531
メール:e0806041@pref.wakayama.lg.jp